



# 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月3日

上場会社名 三菱食品 株式会社  
 コード番号 7451 URL <http://www.mitsubishi-shokuhin.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井上 彪  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理本部 IR室長 (氏名) 桜井 信彦  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-3767-5204

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	567,122	55.0	2,428	△12.2	3,022	△11.8	1,426	2.5
24年3月期第1四半期	365,916	—	2,767	—	3,428	—	1,392	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 1,277百万円 (△23.5%) 24年3月期第1四半期 1,670百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	24.96	—
24年3月期第1四半期	32.39	—

(注) 平成24年3月期は、平成23年3月期が12月決算から3月決算へ決算期の変更をしたことに伴い15ヶ月の変則決算となっておりますので、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
25年3月期第1四半期	601,170	—	108,641	—	17.9	1,879.30		
24年3月期	589,384	—	109,129	—	18.2	1,880.07		

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 107,385百万円 24年3月期 107,430百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	15.00	—	25.00	40.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	1,200,000	21.8	8,500	1.3	9,500	1.1	4,800	10.2	84.00
通期	2,400,000	11.5	19,500	7.2	21,000	6.1	11,000	△10.4	192.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 一社 (社名) 、 除外 2社 (社名) 株式会社サンエス・株式会社フードサービズネットワーク

(注)詳細は、【添付資料】3ページをご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、【添付資料】3ページをご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	58,125,490 株	24年3月期	58,125,490 株
25年3月期1Q	984,120 株	24年3月期	984,053 株
25年3月期1Q	57,141,387 株	24年3月期1Q	42,974,905 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8
4. 補足情報 .....	10
(1) 品種別売上高明細表 .....	10
(2) 業態別売上高明細表 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後の復興需要などにより、企業収益や個人消費に緩やかながら回復の兆しが見られたものの、欧州の債務危機を背景とした海外経済の減速懸念や国内での電力供給不足への懸念などから、依然として不透明な状況が続いております。

食品流通業界においては、低価格志向が継続する一方、生活者はそれぞれのライフスタイルによる価値観・嗜好性に基づいた購買行動を取るなど、マーケットの多様化が進んでおります。

このような状況下、当社グループは昨年7月の株式交換による4社経営統合のシナジーを生かすべく、多様化するマーケットに直面する取引先様の様々なニーズにワンストップで対応する体制を整え、提案力・課題解決力を向上させることで、取引の拡大・深耕を図ってまいりました。また、物流拠点の統廃合等、さらなる合理化を推進しローコスト化を進めてまいりました。

当社グループは、「中期経営計画2015」に掲げる3つの戦略（「拡大・深耕戦略」「成長戦略」「進化戦略」）に基づき、既存の事業領域における機能を更に強固なものとしながら、新たな事業領域の拡大を図り、取引先様の課題を包括的に解決できるバリューチェーンコーディネーターを目指してまいります。

昨年7月の株式交換による経営統合により、当第1四半期連結累計期間については、統合各社の実績が含まれており、売上高は5,671億22百万円（前年同期比55.0%増加）となりました。利益面につきましては、震災の影響による反動減や天候不順などから、営業利益は24億28百万円（前年同期比12.2%減少）、経常利益は30億22百万円（前年同期比11.8%減少）となりました。また、当四半期純利益につきましては14億26百万円（前年同期比2.5%増加）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 加工食品事業

震災による備蓄需要の反動減や当第1四半期における天候不順等から、調味料類、乾物類および飲料類等が低調に推移いたしました。

以上の結果、売上高は1,873億66百万円、営業利益は9億71百万円となりました。

#### ② 低温食品事業

震災後の計画停電による売り場縮小からの反動増や、市販用冷凍食品、チルド食品ともに内食化による市場の拡大、CVSを中心とした取引伸長により好調に推移いたしました。

以上の結果、売上高は2,126億28百万円、営業利益は19億73百万円となりました。

#### ③ 酒類事業

業務用市場などは昨年の震災による自粛傾向から回復したものの、ビール、ワイン等の低価格化が継続し、低調に推移いたしました。

以上の結果、売上高は1,090億円、営業損失は4億82百万円となりました。

#### ④ 菓子事業

震災による備蓄需要の反動減によりスナックやチョコレート等が不調となり、さらに当第1四半期における天候不順等から行楽需要が減退いたしました。

以上の結果、売上高は575億40百万円、営業損失は2億54百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産が117億86百万円、負債が122億74百万円それぞれ増加し、純資産が4億87百万円減少いたしました。

総資産及び負債の増加の主な要因は、総資産においては「受取手形及び売掛金」の増加87億61百万円、「商品及び製品」の増加45億58百万円によるものであり、負債においては「支払手形及び買掛金」の増加179億61百万円によるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社は、平成24年5月7日に公表いたしました平成25年3月期の第2四半期及び通期の業績予想について変更はございません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日に、当社連結子会社である株式会社サンエス及び株式会社フードサービスネットワークを当社が吸収合併したことにより、当該会社を連結の範囲より除いております。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ7百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,385	4,107
受取手形及び売掛金	295,229	303,990
有価証券	23,500	34,000
商品及び製品	48,567	53,126
原材料及び貯蔵品	58	20
短期貸付金	33,757	24,750
その他	51,456	52,805
貸倒引当金	△247	△1,970
流動資産合計	456,707	470,830
固定資産		
有形固定資産	79,292	78,507
無形固定資産		
のれん	4,292	4,181
その他	2,955	2,966
無形固定資産合計	7,248	7,147
投資その他の資産		
投資有価証券	21,787	21,707
その他	28,302	25,192
貸倒引当金	△3,952	△2,213
投資その他の資産合計	46,136	44,686
固定資産合計	132,676	130,340
資産合計	589,384	601,170
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	407,813	425,774
引当金	2,107	36
その他	48,050	44,318
流動負債合計	457,970	470,130
固定負債		
退職給付引当金	13,199	13,186
役員退職慰労引当金	324	328
その他	8,760	8,883
固定負債合計	22,284	22,398
負債合計	480,254	492,529

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,630	10,630
資本剰余金	33,244	33,244
利益剰余金	65,087	65,085
自己株式	△2,548	△2,548
株主資本合計	106,413	106,411
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,042	995
繰延ヘッジ損益	—	△0
為替換算調整勘定	△25	△21
その他の包括利益累計額合計	1,016	974
少数株主持分	1,699	1,255
純資産合計	109,129	108,641
負債純資産合計	589,384	601,170

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	365,916	567,122
売上原価	336,578	523,822
売上総利益	29,338	43,300
販売費及び一般管理費	26,571	40,872
営業利益	2,767	2,428
営業外収益		
受取利息	43	31
受取配当金	283	361
不動産賃貸料	264	406
その他	421	308
営業外収益合計	1,014	1,106
営業外費用		
支払利息	33	35
不動産賃貸費用	195	349
その他	122	127
営業外費用合計	352	512
経常利益	3,428	3,022
特別利益		
固定資産売却益	5	106
その他	1	19
特別利益合計	6	126
特別損失		
投資有価証券評価損	340	182
経営統合関連費用	32	449
減損損失	67	327
災害損失	331	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	264	—
その他	3	0
特別損失合計	1,039	959
税金等調整前四半期純利益	2,396	2,189
法人税、住民税及び事業税	140	127
法人税等調整額	862	788
法人税等合計	1,003	915
少数株主損益調整前四半期純利益	1,392	1,274
少数株主利益又は少数株主損失(△)	0	△152
四半期純利益	1,392	1,426



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,392	1,274
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	277	△0
繰延ヘッジ損益	—	△0
為替換算調整勘定	1	4
その他の包括利益合計	278	3
四半期包括利益	1,670	1,277
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,672	1,384
少数株主に係る四半期包括利益	△2	△106

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	加工食品 事業	低温食品 事業	酒類事業	菓子事業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	165,450	108,096	80,658	11,189	365,396	520	—	365,916
セグメント間の内部売上 高又は振替高	11,388	1,756	2,902	168	16,216	2,456	△18,673	—
計	176,839	109,853	83,560	11,358	381,612	2,977	△18,673	365,916
セグメント利益	1,337	1,308	△207	124	2,562	247	△43	2,767

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産管理事業、物流関連事業等を含んでおります。

② 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額
報告セグメント計	2,562
「その他」の区分の利益	247
のれんの償却額	△97
全社費用	54
四半期損益計算書の営業利益	2,767

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	加工食品 事業	低温食品 事業	酒類事業	菓子事業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	187,366	212,628	109,000	57,540	566,536	586	—	567,122
セグメント間の内部売上 高又は振替高	709	1,924	2,016	10	4,659	2,193	△6,853	—
計	188,075	214,552	111,017	57,550	571,195	2,780	△6,853	567,122
セグメント利益又は損失 (△)	971	1,973	△482	△254	2,208	323	△103	2,428

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産管理事業、物流関連事業等を含んでおります。

- ② 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利益	金額
報告セグメント計	2,208
「その他」の区分の利益	323
のれんの償却額	△111
全社費用	8
四半期損益計算書の営業利益	2,428

- ③ 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結累計期間において、報告セグメントごとの業績をより適正に評価管理するために、当社の共通コストの按分を見直しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報についても、共通コストの按分を見直して作成しており、「前第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年6月30日）」に記載しております。

## 4. 補足情報

## (1) 品種別売上高明細表

単位：百万円（未満切捨）

品種	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)		前連結会計年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
缶詰類	5,710	1.6	6,784	1.2	26,474	1.2
調味料類	50,251	13.7	60,172	10.6	240,115	11.2
麺・乾物類	35,210	9.6	37,412	6.6	153,964	7.2
嗜好品・飲料類	57,011	15.6	65,785	11.6	251,593	11.7
菓子類	12,470	3.4	59,541	10.5	204,725	9.5
冷凍・チルド類	101,123	27.6	202,870	35.8	745,025	34.6
酒類	82,263	22.5	110,797	19.5	423,719	19.7
その他	21,875	6.0	23,758	4.2	106,323	4.9
合計	365,916	100.0	567,122	100.0	2,151,941	100.0

## (2) 業態別売上高明細表

単位：百万円（未満切捨）

業態	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)		前連結会計年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
卸売	26,477	7.2	57,013	10.1	196,260	9.1
GMS	41,438	11.3	41,571	7.3	175,930	8.2
SM	174,410	47.7	218,399	38.5	856,199	39.8
CVS	60,526	16.5	163,298	28.8	594,355	27.6
ドラッグストア	13,809	3.8	18,827	3.3	66,796	3.1
ユーザー	13,053	3.6	15,911	2.8	64,287	3.0
その他直販	29,925	8.2	43,794	7.7	166,785	7.7
(直販計)	333,163	91.1	501,803	88.4	1,924,355	89.4
メーカー・他	6,275	1.7	8,305	1.5	31,325	1.5
合計	365,916	100.0	567,122	100.0	2,151,941	100.0

(注) 1. GMSはゼネラル・マーチャндаイズ・ストアの略で、総合スーパーであります。

2. SMはスーパーマーケットであります。

3. CVSはコンビニエンスストアであります。

4. ユーザーは外食・中食・給食等消費者へ直接飲食サービスを提供する事業者であります。